

## 南無ちゃんのブログ 2013年2月

2月1日(金) パイプフレームがほぼ完成.....	2
2月2日(土) 春一番か? .....	3
2月3日(日) ROVALを塗りました.....	3
2月5日(火) 農業機械の基礎.....	4
2月6日(水) わな猟スキルアップ講習会.....	5
2月7日(木) 寒い一日.....	5
2月8日(金) アンテナ用中継コネクタパネルの製作 .....	6
2月10日(日) アンテナ整備の其の前に .....	7
2月11日(月) 埋め戻し完了.....	8
2月12日(火) ソーラーパネルの取付け .....	9
2月13日(水) ピオーネ栽培実習最終日 .....	9
2月15日(金) ソーラーパネル取付け完了 .....	10
2月16日(土) 樵の日.....	11
2月17日(日) そば作りに挑戦.....	11
2月18日(月) 雨水の侯 .....	12
2月19日(火) 真冬に逆戻り .....	12
2月20日(水) 灌水設備工事.....	13
2月21日(木) ブドウ棚の整備.....	14
2月22日(金) キウイフルーツの剪定 .....	14
2月23日(土) ワイヤを喰った木 .....	15
2月24日(日) 2013 初セーリング .....	16
2月25日(月) 確定申告の準備.....	17
2月26日(火) 最後の実習 .....	18
2月27日(水) 薪割りをして思うこと .....	18
2月28日(木) アマゴの下見 .....	19

## 2月1日(金) パイプフレームがほぼ完成

昨日は折角の作業日和でしたが、用事があったため農大に行ったため、あまり作業が捗りませんでした。今日は、午後から雨が降るという天気予報でしたので、早朝から気合を入れて作業しました。



お陰で、後列のパイプフレームの組み立てが完成し、格好としてはほぼ完成です。後は、ソーラーパネルを取付けるだけです。ソーラーパネルの取付けが終わったら、後は電気工事屋さんの仕事です。残念ながら電気工事士の資格を持っていないので、表立っては工事をする事ができません。今年は、電気工事士の資格を受験して、自分で太陽光発電所のメンテナンスができるようにしたいものです。

3時半頃から雨が降り始めました。外の作業は中止して、ソーラーパネル取付け用パイプのピッチをチェックするジグを作ったり、ソーラーパネルに穴明けする際にソーラーパネルを防護するジグ等を製作しました。



## 2月2日(土) 春一番か？

今日はとても暖かい南風が吹き込んで4月を思わせるような陽気になりました。立春が2月4日なので、明後日なのですが、この間までの寒さが嘘のようです。今朝は珍しく霧が出ていました。これも、暖かさを象徴する出来事です。

こんな良い天気には外で作業するのに最適です。今日は太陽光発電所の建設工事の内、パワーコンディショナー(インバータのようなもの)を取付ける壁を作りました。パワーコンディショナーの質量は60kgもあるので、それなりの作りにしないとイケません。



## 2月3日(日) ROVAL を塗りました

今日は風邪気味で体調が悪いのですが、1日中寝るとするのも勿体ないので、体力を消耗しない作業をしました。その作業というのはペンキ塗りです。ROVALという「塗る亜鉛メッキ」という製品をパイプの立ち上がり部の地際と地中埋設部にぬりました。まあ、いい加減に作っても20年位は持つだろうという安易な考えでやっていますので、それほど神経質なことは気にしません。

ROVALのスプレータイプも6缶買いました。自在ジョイントのネジ部など、刷毛では塗り難いところにしゅっとスプレーすれば気持ちよく塗れます。ただし、350mlと少量のため、すぐになくなってしまふのが欠点です。

これで、パイプフレームの全部の脚部にROVALが塗れましたので、埋め戻しができます。



## 2月5日(火) 農業機械の基礎

今日は午後から農大に行って農業機械の基礎を受講しました。私は電気屋なので、エレキのことなら一通りは理解しているつもりですが、機械のことに関してはあまり興味もなくのめり込むことはありませんでした。したがって、エンジンが掛からないときなどにはひたすらスターターを引続けるありさまです。

そんなわけで、お話を聞いていて「成る程ね！」と頷くことが幾つもありました。

最近、農大に行くことが多いのですが、あと一月で修了です。折角のチャンスなので、頑張って知識を身につけて役立たせたいものです。



## 2月6日(水) わな猟スキルアップ講習会

午前中は10時からJAびほく主催の剪定講習会に参加して、終了後その足で、午後1時30分から岡山県主催のわな猟スキルアップ講習会に参加しました。

24年度に初めてわな猟と銃猟の免許を受けましたが、これまでの獲物はゼロです。わなを仕掛ける場所や仕掛け方が全然だめなんだろうと思っていましたので、渡りに舟です。思った以上に多くの人に参加されていました。猟というのは釣りに似たところがあり、なかなか釣れるポイントや秘密の仕掛けというのは教えてくれないものですので、滅多にない機会だといえます。



今回はくくり罠について実地で教えていただきました。私の持っているのとは別の方式の罠だったのですが、仕掛け方など大変参考になりました。

罠の細部もひとつひとつ改良されていることが、お話を聞いていて知ることができました。好きこそものの上手なれといいますが、講師の方は猟が本当に好きなんだなあというのが伝わってきました。でも、私はそこまで魂が未だ入っていないなあと思う部分もありました。

わな猟スキルアップ講習会は24年度に、初めてわな猟の免許を取得した人を対象として、初の試みとして開催されたとのことですが、受講者の評判は良かったようです。猟の免許保有者を増やすこととすることながら、上質な狩猟者が増えなければ有害鳥獣対策としては無意味ですから、このような講習会を開催されることは理にかなっていると思います。来年以降も同様の講習会が開催されることを望みます。

## 2月7日(木) 寒い一日

今日は寒い一日でした。全般的に曇りで、時折雪が舞う天気でしたし、冷たい風が吹いていました。風邪は良くなりましたが、用心のために室内で過ごしました。

アンテナ整備を予定していますが、そのための道具を倉庫の中から発掘しました。アンテナアナライザーとインピーダンスメーターです。どちらも2000年頃購入したものです。インピーダンスメーターの方はバッテリーホルダーが壊れているので動作確認ができませんでしたが、アンテナアナライザーは正常に動作することを確認しました。

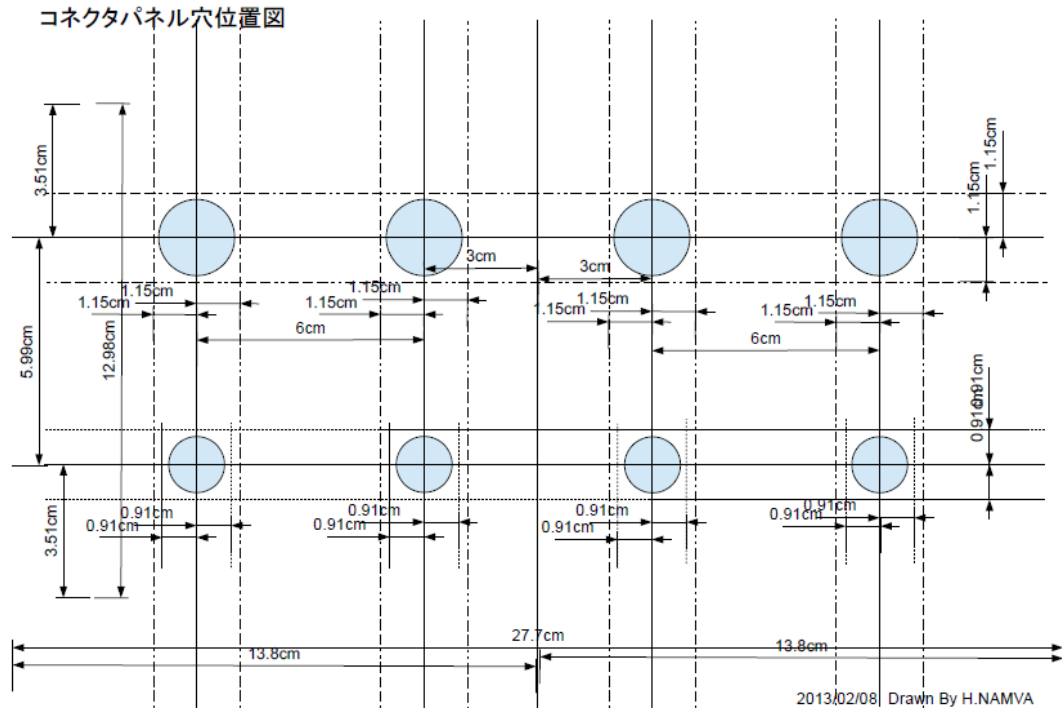


## 2月8日(金) アンテナ用中継コネクタパネルの製作

今日は朝から雪降りなので、室内に籠って工作をしました。今日の御題は「アンテナ用中継コネクタパネルの製作」です。何をやるものかという、アンテナ用のコネクタ(同軸コネクタとローテータケーブル用コネクタ)を中継するためのコネクタパネルです。これを設ける主たる目的は避雷です。避雷のためには、コネクタを抜いておくのが手っ取り早くて確実な対策なのですが、リグの後の同軸コネクタを抜いたり、ローテータコントローラの後のコネクタを抜くのは面倒なので、抜くべきコネクタを一箇所にまとめて、作業をしやすくしようという考えです。

昨年あたりから作ろう作ろうと思っていたのですが、中々手が着けられていませんでした。まずは、図面から書きます。図面は、OpenOfficeのDraw(図形描画)を使いました。機械CADなんて持っていませんが、実物もA4サイズに納まる程度の大きさなので、実寸で書いて、セロテープで貼り付けて穴あけ加工をしました。





パネルの材質はアクリル板 5t ですので、アクリル用ビットで穴あけして、テーパリーマで穴を広げました。

同軸コネクタは N の中継タイプ、ローテータのコネクタは七星科学の 20φNJW シリーズ(7ピン)です。最後まで組み立てるつもりだったのですが、残念なことに、L15 または L20 の M3 ビスが手持ちに無かったので、七星科学のコネクタを取付けることができず、次回に持ち越すことになりました。(残念！)

## 2月10日(日) アンテナ整備の其の前に

変更検査を受けるあたり、アンテナの整備を計画しています。しかし、そのアンテナを整備する前に、アンテナ周辺の立ち木を伐採しないとアンテナを揚げることすらままなりません。この懸案だったパンザーマストの周辺にある松の木を2本伐採しました。これで、パンザーマストはすっきりしました。





枝を切る前

枝を切った後

17mのタワーからパンザマストにかけて、ワイヤアンテナを張ることを計画していますが、槇の木(クヌギ)の枝が邪魔になっていました。結構太い木で直径50cm位あります。幹から切るのは大変そうだったので、木に登って枝をチェーンソーで切りました。木に登ってチェーンソーを使うのは初めての経験だったので、命綱を2重にするなど安全第一を心がけて慎重に作業しました。無事に枝を切り払うことができ、すっきりしました。

## 2月11日(月) 埋め戻し完了

太陽光発電のパネルを設置する架台の基礎部の埋め戻し作業がやっと完了しました。掘るときはパワーショベルでやったので楽チンでしたが、埋め戻しは手動ショベルなので、とってもいい運動になりました。

後は、ソーラーパネルを取付けるだけです。その後は電気工事屋さんの仕事です。フレームのピッチ等を確認するために、1枚だけソーラーパネルを取付けてみました。予定通りだったので一安心です。明日からソーラーパネルを取り付ける予定ですが、天気予報では天気は下り坂です。





## 2月12日(火) ソーラーパネルの取付け

今日からAさんに手伝ってもらって、ソーラーパネルの取付けを開始しました。最初は、ぎこちなく作業をしていましたが、段々と慣れてきて、ピッチが上がりました。朝の内は日差しも指していて天気が良かったのですが、昼過ぎから曇り始めて、4時前には雪がちらつき始めました。それまでに32枚のパネルを取付けることができました。その後は、車庫の中でソーラーパネルへの穴あけ作業を行いました。

5時前に写真を撮りに行ったら、ご覧の通りソーラーパネルに薄っすらと雪が積もっていました。



## 2月13日(水) ピオーネ栽培実習最終日

今日は午前中ソーラーパネルの取付け作業を行った後、午後から吉備中央町主催のピオーネ栽培実習(最終日・閉講式)に出席しました。

一年間実習に使わせていただいた吉備中央町農業公社のピオーネ園は、今年1月の大雪の際に雪の重みで棚が崩壊したとのことで、無残な姿になっていました。聞くところによると防鳥ネットの網目が小さかったのが、網目に雪が着雪したことが原因だとか・・・

そんな些細なことで、棚が崩壊して、樹が折れたり倒れたりするという莫大な被害に遭うなんて、油断も隙もあったものではありません。至るところにリスク有ります。気を付けなくてはなりません。



## 2月15日(金) ソーラーパネル取付け完了

昨日はポカポカと良い天気だったので、作業も順調に進んでソーラーパネルの取付けを完了しました。結局、80枚を取付けるのに2.5日 x2人掛かりました。初めての作業なので、プロだったらもっと早く仕事ができると思いますが、素人なので仕方ありません。



昨夕、ブログを書いたつもりだったのですが、酔っ払っていたためか、最後のボタンを押すのを忘れたのでしょね。更新されていませんでした。昨日は作業も完了したので、美味しい酒だったのか、パソコンをポチポチやっていると急に眠くなりました。

今朝は、また雪が積もっていました。南岸低気圧による雪なので、重たい雪です。裏の竹藪の竹も雪の重みで垂れ下がっていて辛そうでした。。

## 2月16日(土) 樵の日



朝の風景

夕の風景

懸案事項だったブドウ園の北側斜面の山林の伐採に着手しました。伐採届けは昨年11月に提出しています。ブドウ園と道路の間の山に槇の木が生い茂っていて、おまけにNTTの電線まであるので、木を伐るのが億劫なのです。ブドウ園を猿から護るために、周囲に電柵を作ろうと思っているのですが、そのためにも木を伐採して綺麗にしておかねばなりません。ブドウの収穫までには未だ3年位の猶予があるのですが、木は年々大きくなってしまいますので、なるべく早いうちに伐るのが適切です。私が小さい頃には、こんな木はなかったと思うので、樹齢は約50年というところでしょう。

NTTの電話ケーブルに掛からないようにチルホールで木を引っ張りながら伐りました。朝9時から夕方5時まで、時折雪の舞う寒い日でしたが、頑張って伐りました。後2日あれば全部を伐ることができでしょう。

## 2月17日(日) そば作りに挑戦

公民館主催の料理教室に参加しました。テーマは「日本そば」です。そばを粉の状態から捏ねて打って茹でて作りました。

以前、うどん作りを体験したことがあるのですが、うどんよりもそばの方が難しいように感じました。そばと小麦粉の割合は2:8の二八そばだったのですが、最初に加える水の量が少なかったのか、団子の状態からごわごわ・パサパサした感じで、うまく纏まりません。こんな状態で切るところまで行ったので余計です。細く長くというより太く短くという表現がぴったりのそばになってしまいました。

うどんのように、寝かせる必要はないので、思いついたら吉日でなもんで、1時間くらいで麺が出来上がります。お手軽という言葉はそうなのですが・・・今日のところはあまりうまくできなかったのも、ネガティブな印象が残っています。



## 2月18日(月) 雨水の侯

朝から本降りの雨でしたが、二三日前の晴れ間の時よりも気温は高めで、春の気配を感じます。2月18日は丁度二十四節気の一つである「雨水」にあたります。一つ前の二十四節気である「立春」から半月(1年を360°とすれば15°)経ったこととなります。もう一月(同30°)後には春分が控えていますので、春はすぐそこまで来ていますね。この時期の春を待つウキウキ感がなんとも言えません。そろそろ天然鮎が河川を遡上開始するころですね。

一雨毎に春らしさを感じる今日この頃ですので、そろそろブドウやキウイフルーツ、イチジクなどの剪定作業をやっても良い頃かもしれません。

## 2月19日(火) 真冬に逆戻り

昨日、春を感じたばかりなのに、今日は一転して真冬に逆戻りです。早朝から湿っぽい雪が降り始めて、11時頃まで降り続けました。

結局7cm位の積雪になりました。気温も一日中低いままでしたので、午前中はコタツでパソコンをポチポチして過ごしました。午後から農機具の燃料として使う軽油とガソリンおよびチェーンソーオイルを買ってきました。

その後で、明日からの灌水設備の作業のために、農業用ポリエチレンパイプを伸ばすための回転台を用意しました。以前、ブドウ棚の高張力線を伸ばすために作った回転台に腕を足してみました。役に立つかどうかは明日のお楽しみ。



## 2月20日(水) 灌水設備工事

ブドウ園の水遣りのための灌水設備を設置する工事を行いました。ブドウ園から約300m離れたところに溜池があり、高低差が約30mあります。

この高低差を利用して、動力無しでブドウ園にスプリンクラーで水遣りをしようというプランです。バルブを捻れば水道と同じようにスプリンクラーから水遣りできるので、超便利です。去年は水を肥桶に汲んで天秤棒で担いで水遣りしましたので大変でした。樹が若いうちは良いのですが、実をつけるほどにブドウの樹が成長したら、水遣りに割く労力はないので、今のうちに設備を整備したいと思いました。

昨日作った回転台を農業運搬車(Pink Lady)に乗せて農業用ポリパイプ(一卷90m)を運搬して巻物のパイプを解くのに大活躍しました。



## 2月21日(木) ブドウ棚の整備

今日もAさんに手伝いに来てもらって、灌水設備(マイクロスプリンクラー)とV字型整枝のための主枝線を張る作業を行いました。

回転台は、もともと主枝線用の高張力線(#10)を解くために製作したものでした。高張力線は一巻の重量が60kg位あって、この手の回転台なしで取り扱うことは困難だと思ったので、回転台を作ったのです。

最近大活躍しているPink Lady(農業用運搬車)の上に回転台を載せて、高張力線を解きました。回転台は予定通りの働きをしてくれました。



## 2月22日(金) キウイフルーツの剪定

午前中からブドウ園北斜面の山林の伐採作業をしました。一人で作業しているのでスローペースで安全第一でやっています。やっと予定の半分です。



3 時頃になると強い風が吹き始めたので作業を中止して、イチジクとキウイフルーツの剪定をしました。キウイフルーツは徒長枝がやたらと伸びています。それでも夏季剪定をしたので、例年よりも少ない方です。

剪定後はさっぱりしました。このキウイフルーツの木は私が 30 歳の頃に植えたので、樹齢は約 25 年になります。毎年美味しい実をつけてくれますが、そろそろ改植したほうがいいかもしれませんね。



## 2 月 23 日(土) ワイヤーを喰った木

今朝起きると雪が薄っすらと積もっていました。白くなった地面を Pink Lady で踏み跡をつけながらブドウ園の灌水工事に出かけました。灌水工事 2 日目は、午前中で作業を終了しました。

午後から、また山林伐採作業を行いました。ご覧のように、NTT の通信ケーブルを吊っているワイヤーを喰っている木がありましたので、ケーブルに損傷を与えないように、慎重に作業しました。結局、今日はこの木を倒したのみでした。





## 2月24日(日) 2013 初セーリング

今年になって初のセーリングに牛窓ヨットハーバーに出かけました。12月もセーリングしていないので、3ヵ月ぶりのセーリングです。

キャプテンと6人のクルーで合計7人で10時半頃、石切を目指して出港しました。往きは10kt位の爽やかな北西風で、ジェネカーをだしてセーリングしました。

石切には丁度12頃着岸して、ゆっくり昼ごはんを頂きました。

1時間程休んで、帰路につきましたが、20kt位の北風びゅうびゅうでしたので、汽走で帰りました。白波も立っていて、時折スプレーを浴びる(潮水が飛んでくる)ことがあるほどでした。

復路は生憎の風でしたが、久々のセーリング&クルージングだったので、みんな楽しい一日を過ごせたようです。





## 2月25日(月) 確定申告の準備

今日も朝から良い天気なのですが、確定申告の期限が迫っている割には未だ準備ができていなかったもので、午前中はコタツトップで、領収書の整理から始めました。(正確には昨夜から始めたのですが、なかなか捗らないので、今日の午前中の時間を領収書の整理に割きました。)



ガソリンスタンドやスーパー、ホームセンターなどで領収書もらった場合には、捨てずに持ち帰って箱の中に放り込むようにしてしていましたので、領収書が一杯あります。この中から、農業の費用に関係のありそうなものをピックアップして、スプレッドシートに転記していきました。その作業を夕方から再開して、やっと先ほど終わりました。

確定申告といっても、僅かな農業所得があるだけで、2012年は給与所得がゼロでしたので、源泉徴収によって所得税を納めておらず、いくら農業所得が赤字になろうとも還付は期待できないので、今一つ気が乗らないのです。

とは言うものの、2013年は太陽光発電で農業所得の赤字を埋める程度に所得がある筈なので、青色申告承認申請書を税務署に提出済みです。なので、練習を兼ねて申告書類を作成しています。



天気が良いので、家の中で過ごしては勿体無いと思い、午後から外に出て、今日もブドウ園北側の山林の伐採を行いました。今日は3本伐りました。

## 2月26日(火) 最後の実習

今日は農大で一日を過ごしました。午前中は、作物保護論害虫編①の講義でした。ここでもIPM(総合的害虫管理)の話が出ました。農薬だけに頼らず、あらゆる手段を使って害虫による被害を許容水準以下に抑え込むということが重要なんですね。

午後は実習の時間でしたが、今日が最後ということもあり、一人一人が一年間の感想を発表したりして過ごしました。クラスメートの話聞きながら、振り返ってみると、一年はあっという間に過ぎてしまいましたが、多くの事を学ぶことができました。

帰宅してから国税庁のホームページで確定申告の資料を作成しました。農業所得の収支内訳書は昨夜の内にできていたので、確定申告書の方はスラスラと作成できました。結局、「あなたの納税額は、0円です」となりました。

隠居の身なので、このことは予定通りではあるのですが、「納税は国民の義務」という観点から見れば寂しくもあり、22歳で社会人になって以降、所得税が0になったのは平成24年度が初めてです。しかし、ブドウ園の経営が軌道に乗るまで、この状態が続く見込みです。

納付について	
納税額	あなたの納税額は、0円です。

## 2月27日(水) 薪割りをして思うこと

今朝は雨上がりの曇り空だったので、ウォーミングアップのために薪割りをしました。今年の冬は寒かったのですが、何かと忙しくてストーブにあたってゆっくりする暇もありませんでした。来シーズンの冬は、是非薪ストーブを買って、薪をくべてホッコリしたいものです。ネットで調べたところ、桜の樹が最も良い香りがするらしいので、桜の木ばかりを選んで持ち帰りました。

今シーズン、我が家では灯油を約300L暖房用として消費しました。金額にして3万円弱ですが、やっぱり灯油の方が便利です。でも、薪ストーブに当たりたいのです。燃料代を節約するための薪ストーブなどと言うと如何にもケチ臭いのですが、別の見方をすればかなりの贅沢だとも言えます。今日の住宅事情では、誰でもがおいそれと暖炉やストーブで暖をとるなんてできないのですから。なんて思うと益々やる気が出てきたぞ！

1時間程薪割りをすると、体が温まり過ぎたのでクーリングダウンしなければならない程です。そこで、チェーンソーの刃をヤスリで研ぎました。手持ちのヤスリが磨耗したため、昨日農大の帰りにナフコでダイヤモンドヤスリを買ったので、早速使ってみました。やっぱり新品のヤスリは切れ味がいいわあ。ダイヤモンドヤスリとは言え、600円程でした。普通のヤスリが300円ちょっとなので、それほど高価なものではありません。



11時前からお日様が射して来たので、樵に出かけました。幹の周りが一抱え以上もありそうなアベマキの樹を伐りました。この樹は、中国電力の高圧配電線とケーブルテレビの同軸ケーブルに挟まれた位置にあるので、枝を一本ずつ切るなど細心の注意を払って作業しました。もちろん、我が身は大事なので安全第一です。なんとか無事に枝を全部切ることができました。

樹に登って作業をしていると、近くの谷から蛙が冬眠から覚めて、キュルキュルと変わった鳴き声で鳴き始めていました。今日は気温も上がったようです。啓蟄は来週ですが、蛙達は一足先に目覚めたようです。

## 2月28日(木) アマゴの下見

昨年の11月頃から自分自身で仕事のしすぎだと感じています。隠居なのですから、あくせくせずにもっとスローにやりたいものです。なのになのに・・・ぶどう棚・太陽光発電・ソフト改修・灌水設備・山林伐採などの諸々の作業についついのめりこんでしまって、仕事のしすぎになっていました。

今日は2月最後の日。つまり明日は3月1日です。じゃじゃ～ん！ということは、日野川水系のアマゴ解禁日なのです。朝8時過ぎに家を出て、新見のフレスタでおやつやカップ麺・飲料水などを仕込んで、10時過ぎには千屋温泉いぶきの里に到着しました。そうです！温泉です。温泉行くなら平日の午前中ですね。サウナもあるし、1時間程温泉で過ごした後は、いぶきの里のレストランで少し早めの昼食を摂りました。

その後で、真澄川、板井原川、木谷川、九塚川などを見てまわりましたが、魚が塊っているような場所は発見できませんでした。せいぜい、アマゴらしき魚が1匹泳いでいるのが見えた程度です。ここんところ、日野川水系の溪流魚解禁日に良い目を見たことがありません。ことしも、怪しそうな雲行きになってきました。明日はどうなることやら・・・



国道 180 号線、明地トンネルを過ぎて鳥取県側に出て約 400m の展望台からの大山の眺め